

2023年11月14日
株式会社 電通グループ
代表執行役 社長 CEO 五十嵐 博
(東証プライム市場 証券コード：4324)

電通グループ、グローバル共通の事業管理モデルの導入と 2024年度新経営体制により、One dentsu としての成長を加速

株式会社電通グループ（本社：東京都港区、代表執行役 社長 CEO：五十嵐 博、以下、当社およびグループ会社を総称して「dentsu」）は、2024年度より新たなグローバル共通の事業管理モデル「One dentsu オペレーティング・モデル」^{※1}の導入を行います。これにより、顧客企業の窓口をグローバルで一本化し、高度なプラクティス^{※2}のより迅速な提供と、オペレーションの効率向上を推進していきます。そして新経営体制の下、より進化した「One dentsu」として、顧客企業の更なる成長を支援していきます。

グローバル経営の強化

2023年1月より、グローバル経営を推進する「グループ・マネジメント・チーム」を組成し、事業変革の加速と経営の更なる高度化を推進してきました。2024年度に向けては、株式会社電通グループのグローバル CEO の下にグローバル COO およびグローバル・プレジデント - グローバル・プラクティス、グローバル・プレジデント - データ&テクノロジーを新設しました。グローバル COO は4リージョン（事業地域）のオペレーションを、グローバル・プレジデント - グローバル・プラクティスは dentsu の多様なプラクティスをそれぞれ横断的に統括します。グローバル・プレジデント - データ&テクノロジーは、データやテクノロジーの活用を通じてプラクティスの差別化とデリバリーを支援していきます。

リージョンの新 CEO

4リージョン（事業地域）のうち Japan と EMEA については新たな CEO が就任し、新体制となります。dentsu の新経営体制において、dentsu Japan CEO には佐野 傑が就任します。また、dentsu EMEA CEO には、既に公表したとおりアンドレ・アンドラーデが就任しています。この2人は、dentsu Americas CEO のマイケル・コマシンスキと、dentsu APAC CEO のロブ・ギルビーとともに、各リージョンを管轄し、成長をけん引していきます。

佐野は1992年に株式会社電通に入社後、営業部門での多くの実績に加え、直近では株式会社電通の統括執行役員（ビジネスプロデュース統括）および dentsu Japan 執行役員の BX/DX コンサルティング統括として、dentsu Japan 全体の顧客企業の成長にコミットし、「Integrated Growth Partner」への進化を果たしてきました。また、グローバル全体のビジネス・トランスフォーメーション（BX）CEO を兼務し、BX の成長および海外展開をリードしてきました。顧客ニーズを把握して新たなビジネスを生み出していく力は、dentsu Japan の統合された競争力を向上させ、更なる成長をけん引できるものと考えています。

グローバル・プラクティスのリーダーシップ

新しい事業管理モデルの中核を担う「グローバル・プラクティス」体制を、グローバル・プレジデント -

グローバル・プラクティスのジーン・リンの下に新設しました。そして、顧客企業の変革と成長を推進する基盤となる5つのプラクティスのうち、新たに2人のリーダーの就任を発表しました。グローバル・プラクティス・プレジデント - ビジネス・トランスフォーメーションには豊田 祐一が、グローバル・プラクティス・プレジデント - インテグレートッド・ソリューションにはジェフ・グリーンズプーンが就任します。

豊田は、1994年に株式会社電通に入社して以来、約30年にわたり dentsu にてキャリアを構築してきました。インド、タイ、中国においてエージェンシー・ブランドのCEO等を歴任し、2022年には株式会社電通のグローバル部門のマネージング・ディレクター（MD）、および株式会社電通グループ ソリューションズオフィス エグゼクティブ・ディレクターに就任しました。現在は、日本で蓄積されたBXの知見や成功事例を海外へ展開する役割も担い、BXプラクティスの基盤構築に貢献しています。

グリーンズプーンは、彼が共同創業したエージェンシーであった「SPOKE」が dentsu に買収されたことで2014年に dentsu に参画しました。それ以来、dentsu カナダの急成長をけん引しながら、dentsu Americasのエグゼクティブ・リーダーシップ・チームで重要な役割を担ってきました。直近では dentsu グローバル・ソリューションのプレジデントとして dentsu の成長に貢献しています。

上記以外の主要なリーダーの任命

石原 良樹は、新たにグローバル・チーフ・ストラテジー・オフィサーを兼任し、グローバル・チーフ・ストラテジー・オフィサー 兼 チーフ・オブ・スタッフとなります。

石原は、1999年に株式会社電通に入社後、メディア部門で dentsu でのキャリアをスタートし、その後約20年間、同社営業部門にて多くの実績を上げてきました。そして2年間の経営企画部門の部長を経て2020年に株式会社電通グループに参画し、2023年1月に「チーフ・オブ・スタッフ」として「グループ・マネジメント・チーム」に就任しました。新たな役職においては、中長期的な観点から経営戦略を策定し、dentsuの持続的な成長に貢献していきます。また、グループ全体の事業開発およびM&Aガバナンスの推進も担当します。

社長 CEOの五十嵐は、「私たちは、強化された新グローバル経営体制によって、One dentsu オペレーティング・モデルを推進し、社会にポジティブな動力を生み出す「人起点の変革」の最前線に立つ dentsu の成長をさらに加速していきます。これにより、組織ガバナンスを高度化すると同時に、72,000人が有する幅広い専門性を最大限に発揮することで、その先にある顧客企業の課題解決、ひいては社会課題を解決し、B2B2S（Business to Business to Society）企業グループとして、顧客企業や社会全体へ提供する価値を向上していきます。」と述べています。

■ 「グループ・マネジメント・チーム」

株式会社電通グループに限らず、145カ国・地域で事業を行う約850社で構成される電通グループ全体の経営を下記の「グループ・マネジメント・チーム」28名が推進します。このうち、特に執行責任を担うメンバーを「グループ・エグゼクティブ・マネジメント」と称します。

グループ・エグゼクティブ・マネジメント（12名）の選任

（全体では2024年1月1日付。一部のマネジメントは2023年10月中に就任済み）

新任	2024年1月時点の役職 （*は2023年10月以降に新設した職 ^{※3} ）	氏名	現職 （10月に新職に就任した場合は それ以前の役職）
	株式会社電通グループ 代表執行役 社長 グローバル CEO	五十嵐 博 いがらし ひろし	株式会社電通グループ 代表執行役 社長 CEO
	株式会社電通グループ 代表執行役 副社長 グローバル・チーフ・ガバナンス・オフィサー	曾我 有信 そが ありのぶ	株式会社電通グループ 代表執行役 副社長 チーフ・ガバナンス・オフィサー
	株式会社電通グループ 副社長 グローバル・チーフ・コーポレート・アフェアーズ・オフィサー	平手 晴彦 ひらて はるひこ	株式会社電通グループ 副社長 チーフ・コーポレート・アフェアーズ・オフィサー
	株式会社電通グループ 副社長 グローバル COO（*） 兼 チーフ・グローバル・クライアント・オフィサー	Giulio Malegori ジュリオ・マレゴリ	dentsu EMEA CEO
	株式会社電通グループ 執行役 グローバル CFO	Nick Priday ニック・プライデイ	株式会社電通グループ 執行役 CFO
	dentsu Japan CEO	佐野 傑 さの たけし	dentsu ビジネス・トランスフォーメーション CEO
	dentsu Americas CEO 兼 株式会社電通グループ グローバル・プレジデント - データ & テクノロジー（*）	Michael Komasinski マイケル・コマシンスキ	dentsu Americas CEO dentsu インターナショナル・マーケット CXM CEO
◎	dentsu EMEA CEO	Andre Andrade アンドレ・アンドラーデ	dentsu イベリア & サブサハラアフリカ CEO
	dentsu APAC CEO	Rob Gilby ロブ・ギルビー	dentsu APAC CEO

	株式会社電通グループ グローバル・プレジデント - グローバル・プラクティス (*)	Jean Lin ジーン・リン	株式会社電通グループ チーフ・カルチャー・オフィサー
	株式会社電通グループ グローバル CHRO	谷本 美穂 たにもと みほ	株式会社電通グループ CHRO
◎	株式会社電通グループ グローバル・チーフ・ストラテジー・オフィサー 兼 チーフ・オブ・スタッフ	石原 良樹 いしはら よしき	株式会社電通グループ チーフ・オブ・スタッフ

◎は、グループ・エグゼクティブ・マネジメントの新任です。なお、アンドレ・アンドラーデは 2024 年よりグループ・マネジメント・チームに参画し「グループ・エグゼクティブ・マネジメント」に初の就任となります。石原 良樹は、2023 年より「グループ・マネジメント」としてグループ・マネジメント・チーム・メンバーであり、2024 年より「グループ・エグゼクティブ・マネジメント」に就任します。

2024 年 1 月 1 日時点において、五十嵐 博、曾我 有信およびニック・プライデイは「取締役」を継続します。

グループ・マネジメント（16 名）の選任

（全体では 2024 年 1 月 1 日付。一部のマネジメントは 2023 年 10 月中に就任済み）

新任	2024 年 1 月時点の役職 （*は 2023 年 10 月以降に新設した職 ^{※3} ）	氏 名	現 職 （10 月に新職に就任した場合は それ以前の役職）
	株式会社電通グループ グローバル・コーポレート・セクレタリー 兼 デピュティ・グローバル・ゼネラル・カウンセル	永江 禎 ながえ ただし	株式会社電通グループ コーポレートセクレタリー 長 & デピュティ・ゼネラル・カウンセル
◎	株式会社電通グループ チーフ・インテリジェンス・オフィサー（経済安全保障担当）(*)	佐竹 王也 さたけ きみや	株式会社電通グループ 特命 担当（経済安全保障担当）
◎	株式会社電通グループ 内部監査責任者	波多野 日出夫 はたの ひでお	dentsu Japan 執行役員
	株式会社電通グループ グローバル・ゼネラル・カウンセル	Alison Zoellner アリソン・ゾルナー	株式会社電通グループ ゼネラル・カウンセル

	株式会社電通グループ グローバル内部統制&リスク責任者 (*)	青木 聡 あおき そう	株式会社電通グループ デピュティ・チーフ・インテ グレーション・オフィサー
	株式会社電通グループ グローバル・チーフ・サステナビリテ ィ・オフィサー	北風 祐子 きたかぜ ゆうこ	dentsu Japan チーフ・サステ ナビリティ・オフィサー
	株式会社電通グループ グローバル・チーフ・コミュニケーシ ョンズ・オフィサー	Jeremy Miller ジェレミー・ミラー	株式会社電通グループ チーフ・コミュニケーション ズ・オフィサー
	株式会社電通グループ グローバル・ヘッド・オブ・ビジネ ス・オペレーションズ (*)	尾身 典孝 おみ のりたか	株式会社電通グループ デピュティ・チーフ・オブ・ スタッフ
◎	株式会社電通グループ グローバル・ヘッド・オブ・エンター プライズ・テクノロジー (*) (注)	Alex Bedier アレックス・ベディエ	dentsu EMEA チーフ・テクノ ロジー・オフィサー
	株式会社電通グループ グローバル・クライアント・パートナ ー (*)	中村 将也 なかむら まさや	dentsu チーフ・インテグレ ーテッド・ソリューション ズ・オフィサー
	株式会社電通グループ チーフ・ブランド&カルチャー・オフ ィサー (*) 兼 デピュティ・チー フ・オブ・スタッフ	Manus Wheeler マヌス・ウィーラー	株式会社電通グループ デピュティ・チーフ・オブ・ スタッフ
◎	株式会社電通グループ グローバル・プラクティス・プレジデ ント - インテグレートッド・ソリュ ーション (*)	Jeff Greenspoon ジェフ・グリーンズプーン	dentsu グローバル・ソリュ ーション プレジデント
◎	株式会社電通グループ グローバル・プラクティス・プレジデ ント - ビジネス・トランスフォーメ ーション (*)	豊田 祐一 とよだ ゆういち	株式会社電通 グローバル・ ビジネス・センター マネージ ング・ディレクター (MD)
◎	株式会社電通グループ グローバル・プラクティス・プレジデ ント - メディア (*)	Will Swayne ウィル・スウェイン	グローバル・クライアント・ ソリューション チーフ・ク ライアント・オフィサー

	株式会社電通グループ グローバル・チーフ・クリエイティブ・オフィサー（*）	佐々木 康晴 ささき やすはる	dentsu Japan クリエーティブ CEO
◎	株式会社電通グループ グローバル・プラクティス・プレジデント - CXM（*）	Pete Stein ピート・スタイン	マーケル/CXM Americas プレジデント

◎は、グループ・マネジメントの新任です。

（注）アレックス・ベディエはグループ・マネジメントおよびグローバル・ヘッド・オブ・エンタープライズ・テクノロジーに暫定的に就任します。

グループ・エグゼクティブ・マネジメントから退任するメンバーのうち、高橋 惣一、榎谷 典洋、ドミニク・シャイン、ネナ・イロメチナの4名は2023年12月31日を以てdentsu内の他の全ての役職から退任します。なお、dentsu Japan COO 綿引 義昌は、2024年1月以降も同タイトルを維持し、同タイトルに紐づく職責を担う予定です

グループ・マネジメントから退任するメンバーにおいては、2024年1月以降も、(株)電通グループ デピュティ・チーフ・ストラテジー・オフィサー 伊瀬 禎宣は、(株)電通グループ デピュティ・グローバル・チーフ・ストラテジー・オフィサーとして、(株)電通グループ デピュティ CHRO 柴田 淳は、(株)電通グループ デピュティ・グローバル CHRO として、(株)電通グループ デピュティ CFO 平澤 俊之は、(株)電通グループ デピュティ・グローバル CFO として、dentsu Japan CFO 千野 博は同タイトルを維持し、(株)電通グループ デピュティ・CHRO トニ・ハンドラーは、(株)電通グループ デピュティ・グローバル CHRO として、それぞれタイトルに紐づく職責を担う予定です。なお、(株)電通グループ デピュティ・チーフ・インテグレーション・オフィサー トム・ヒギンスは、現在も兼任している dentsu EMEA COO のみを2024年1月以降も継続し、dentsu Japan チーフ・コーポレート・アフェアーズ・オフィサー 林 信貴は、2023年12月31日を以て同職を退任、また(株)電通グループ 内部監査責任者 上原 伸夫は2023年12月31日を以てdentsu内の他の全ての役職から退任します。

【参考情報】

dentsu Japan および株式会社電通より、同日に下記のリリースが公表されていますので、併せてご覧下さい。

dentsu Japan 『dentsu Japan、2024年度業務執行体制を発表』

URL : <https://www.japan.dentsu.com/jp/assets/pdf/news/2023014-1114.pdf>

株式会社電通 『2024年度の業務執行体制に関するお知らせ』

URL : <https://www.dentsu.co.jp/news/item-cms/2023015-1114.pdf>

※1 One dentsu オペレーティング・モデル（事業管理モデル）



オフアリング：
Integrated Growth Solutions

1. クライアント・マネジメント：クライアント・マネジメントは、強い信頼関係とクライアントのビジネスに対する深い理解を通じて、クライアントの中長期的な成長を実現

2. プラクティス：dentsuの高度な専門性とビジネスドメインを結集して、インテグレートド・グロス・ソリューションを提供

3. データ&テクノロジー：データやテクノロジーへの投資を通じて、スケーラブルな収益を生み出す資産を開発しつつ、グループ内の様々なプラクティスやサービスの差別化やデリバリーを下支えする

4. ファンクション（コーポレート機能）：dentsuのクライアント・セントリックなビジネス遂行を、各地域、マーケットにおいて柔軟かつ効率的にサポートする、Global Centers of Excellenceとしての機能を果たす

※2：プラクティスとは、dentsu がグローバルで提供するサービスを括る名称です。

※3：新設の役職の役割は下記のとおりです。（各役職の「株式会社電通グループ」の記載は省略）

- グローバル COO
4 リージョンの CEO を取りまとめつつ、グローバルクライアント・マネジメント、ビジネス・オペレーション及び社内テクノロジー領域を統括することで事業変革を推進する。
- グローバル・プレジデント - データ & テクノロジー
プラクティス横断、リージョン横断的かつ強固なデータ・テクノロジー基盤を構築し、One dentsu オペレーティング・モデルが目指すサービスの進化とデリバリー体制の強化を目指す。
- グローバル・プレジデント - グローバル・プラクティス
専門サービスを提供する「プラクティス」の統括を行い、グループ内のサービス提供ケイパビリティ及びイノベーションを進化させる。
- チーフ・インテリジェンス・オフィサー（経済安全保障担当）
現在および将来の電通グループが向き合う環境に対して、グローバルに情報収集を行い、適切な対応を行う。

- グローバル内部統制&リスク責任者
電通グループの業務が、コンプライアンス、倫理、およびリスク軽減に配慮した方法で遂行されることに責任を持ち、組織目標の達成を支援する。
- グローバル・ヘッド・オブ・ビジネス・オペレーションズ
グローバルで一貫したオペレーション・システム、プロセス、ツールを構築・改善することで、One dentsu オペレーティング・モデルを真に実現する強固なビジネス・オペレーションを推進する。
- グローバル・ヘッド・オブ・エンタープライズ・テクノロジー
グループの情報システム戦略とその効果的かつ持続可能な実行を形成する責任を担い、事業運営に資する安定的で優れた社内テクノロジー環境を提供する。
- グローバル・クライアント・パートナー
グローバル・クライアントへの最高のサービス、ソリューションを提供するためのパートナーシップ構築を推進する。
- チーフ・ブランド&カルチャー・オフィサー
競争力のある dentsu ブランド及びカルチャーの構築・強化を通じて社員や顧客のロイヤリティを高め、CEO のビジョンと戦略の実現に貢献する。
- グローバル・プラクティス・プレジデント - インテグレートド・ソリューション
統合ソリューション領域におけるケイパビリティ、デリバリーの質をグループ横断的に高め、最高のサービスを提供する。
- グローバル・プラクティス・プレジデント - ビジネス・トランスフォーメーション
ビジネス・トランスフォーメーション領域におけるケイパビリティ、デリバリーの質をグループ横断的に高め、最高のサービスを提供する。
- グローバル・プラクティス・プレジデント - メディア
メディア領域におけるケイパビリティ、デリバリーの質をグループ横断的に高め、最高のサービスを提供する。
- グローバル・チーフ・クリエイティブ・オフィサー
クリエイティブ領域におけるケイパビリティ、デリバリーの質をグループ横断的に高め、最高のサービスを提供する。
- グローバル・プラクティス・プレジデント - CXM
CXM 領域におけるケイパビリティ、デリバリーの質をグループ横断的に高め、最高のサービスを提供する。

【リリースに関する問い合わせ先】

株式会社電通グループ グループコーポレートコミュニケーションオフィス 小嶋、島津

Email : group-cc@dentsu-group.com